

梅毒

昔の病気
では
ありません

2021
創立100周年

公益財団法人 性の健康医学財団は
2021年に創立100周年を迎えます

数年前から梅毒が増える傾向がみられます。特に若年女性の増加が目立つことから先天梅毒の懸念もあります。梅毒はコンドームだけでは完全に予防できません。痛みのない潰瘍やリンパ節膨脹や皮疹を自覚しても「まさか」と思っているうちに症状が消えてしまうことが多く、受診の機会を逃してしまいます。梅毒は昔の病気ではなく、どっこい現在もしっかり生き続けていることを知り、今こそ早期検査、早期治療が必要であると言えます。

まずは早期検査
そして早期治療

性の健康週間

11月25日～12月1日

性感染症に関する情報は
<http://www.jfshm.org>

性の健康 検索

主催：公益財団法人 性の健康医学財団

後援：厚生労働省、文部科学省、日本医師会、エイズ予防財団、日本性感染症学会